

今夜の土星と衛星たち

カッシーニの空撮



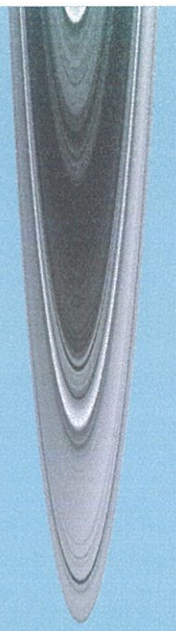
- ・タイタン
- ・エンケラドス
- ・ディオネ
- ・テイス
- ・レア

SATURN 土星

現在、土星は南の空低く、さそり座付近にいます。
 (※正確には天秤座です)
 近くにはさそり座の1等星「アンタレス」も輝いていますから、きつと簡単に見つかると思います。

皆さん、土星には「環」(わ)がありますよね！
 実はこのワックが、CD板のように何本ものスリ模様があり、
 その中で一番大きなスリが「カッシーニの空隙(くうげき)」
 と呼ばれ、天体望遠鏡で見える事が出来ます。

土星にはワックだけでなく、沢山の衛星…土星の月もあつて、その数60個以上！
 今夜はカッシーニの空隙といくつの衛星たちが見えるでしょうか？



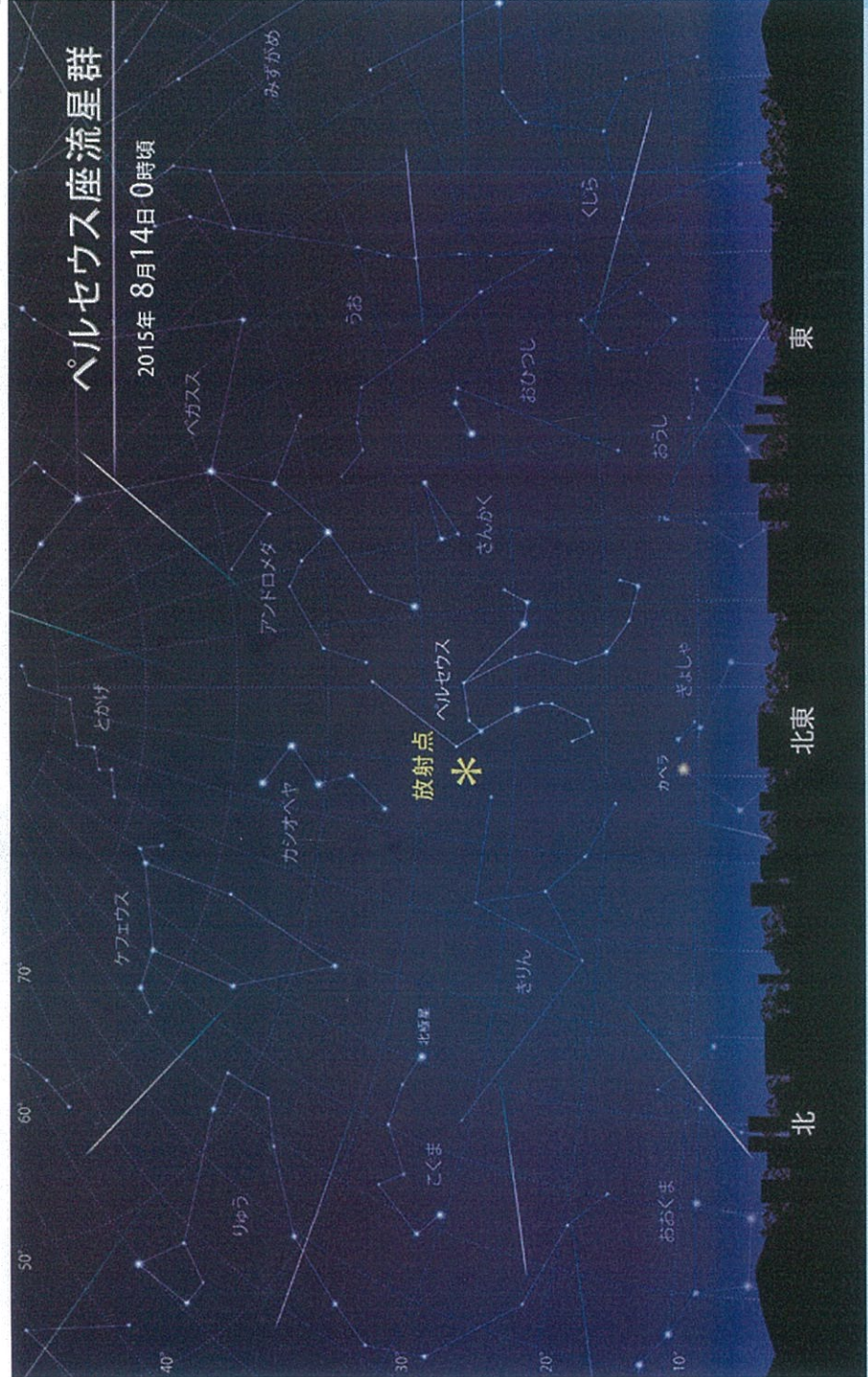
星のソムリエからのお願い

楽しく星空を見るために大切な事ですから絶対に守って下さいね！！

- ① 「車や自転車の通る場所では見ない」
- ② 「絶対に子供だけでは行かない」
- ③ 「初めての場所へは行かない」
- ④ 「走らない」
- ⑤ 「大きな声を出さない」

ペルセウス座流星群

2015年 8月14日 0時頃



ペルセウス座流星群って？

ペルセウス座流星群は、8月7日～15日頃にペルセウス座γ(ガンマ)星の近くを中心(放射点)に普段より多くの流れ星が見え、「しぶんぎ座流星群(1月)・「ふたご座流星群(12月)」と共に「3大流星群」の一つです。

8月12日の夜半～14日未明まで日本でペルセウス座流星群の流星を観察するのに適した時期で、高原などの夜空の暗い場所を観察すれば、多いときで30個以上の流星が見えるかもしれません。
 より多くの流星が見える時間帯は、夜半～未明…つまり夜明け前なのですが、これは地球の自転運動に関係しています。
 ながめる方向は特にペルセウス座という訳ではなくて、どの方向でも構いません。
 一般的に放射点から離れて流れる流星ほど長く(大きく)なります。



流星観察のヒント

- ☆ 天体望遠鏡は必要ありませんが、双眼鏡(なるべく低倍率なもの)とガイドブックがあれば流星だけでなく、天の川散策も出来て更に楽しめますよ。
- ☆ レジャーマットなどを用意して、寝転がっての観察がオススメです！
- ☆ 今の時期、虫よけや飲み物も用意すればカンペキ？！です。
- ☆ 屋外に出てから暗さに目が慣れるまでしばらく時間がかかります。おしゃべりを楽しみながら、ノンビリと流星が現れるのを待ちましょう！ …願い事、決まりましたか？

